



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所

会長：水野太一 幹事：岩瀬靖宏 SAA：永田恵照 会報委員長：小田伊佐浩

事務局：豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889

ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

クラブテーマ：親睦そして感謝

本年度第36回 通算1153回 平成22年4月20日(火) 雨

ゲスト (なし)

ビジター 浜松南RC 1名 豊橋ゴールデンRC 2名 蒲郡RC 1名 田原RC 1名

出席報告 林博宣委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	3/30 修正出席率
55名	44+1名	26名	57.8%	93.8%

司会進行 永田恵照 SAA

会長の挨拶及び報告

水野太一会長



異常気象なのか、先週は関東地方でも雪がふりました。冬に逆戻りしたような寒さでした。今週の予報では暖かくなりそうです

が、晴れ間は少なそうです。今年は天気なかなか安定しません。身体には十分に気をつけて頂きたいと思います。

昼間はゴルフ同好会コンペがあり、廣田さんが優勝されました。次回は会長杯の取切戦ですので、大勢のご出席をお願いします。これからはスポーツの季節です。ゴルフ、テニスなど色々なスポーツで汗を流して頂きたいと思います。

日曜日には、次年度のための勉強会の地区協議会がホテル日航豊橋で行なわれました。夏目エレクト以下大勢の皆さんお疲れ様でした。いよいよ次年度がスタートする感じです。夏目エレクトは 25 周年の節目の会長ということで、いろいろとお考えがあると思います。素晴らしい理事の皆さんに囲まれて頑張りたいと思います。私も直前会長として出来る限り協力させて頂きたいと思います。

幹事報告

岩瀬靖宏幹事

例会臨時変更のお知らせ

豊橋南、豊橋北、豊橋東、豊川RC

地区協議会の報告

全体報告

日曜日の地区協議会には、次年度の役員・委員長の皆様には、一日中勉強会ということで、ありがとうございました。

次年度のRIテーマは「地域を育み 大陸をつなぐ」という大きなテーマになっています。私の解釈としては、地域で奉仕をして世界に繋がっていくと理解をしています。ガバナーの方針が「クラブに夢と活力を」ということで、非常にわかりやすいテーマであると思いました。重点事項として 毎日が職業奉仕、ITの活用、メイクアップは例会に出席して、です。では、各分科会に出席された皆さんの報告をよろしく願います。



夏目エレクト

第1分科会報告



高桑次年度幹事

分科会ではいろいろな話がありました。特に印象に残ったのは、会員増強に関する話でした。世界的に見るとロータリアン

は増えているが、日本は減少しているそうです。今のロータリー活動を、地域社会とロータリアンが求めているものかどうか。ロータリーが変革の時代に来ていて、ロータリーも社会と同じように高齢化しています。大先輩たちの会員の中に若い人たちが入り、年齢の格差がでてきます。若い人たちにとって魅力のあるロータリーと大先輩たちにとって魅力のあるロータリーをどのように作ったら良いかが課題です。そして、今までのロータリーは、職業奉仕が大前提でしたが、これからは社会奉仕や国際奉仕が中心となり、体を使った奉仕も考えなければならない時期にあります。入会して3年未満の会員の退会が多い理由として、魅力を感じなかったし、友達が出来なかったということでした。今後のクラブ運営の参考にしたいと思いました。

第2分科会報告

テーマ「ロータリーを理解し、活性化に努めよう」に沿った話がありました。広報活動については、外向きの広報活動におもむきをと言うことで、ロータリーの公共イメージを地域に正しく知らせる方法として、ロータリーパンフレットの作成、中部経済新聞にロータリーのコラムを設けること、マスメディアとの懇談会の場を持つことなどについて提案の話がありました。

山本広報委員長



第3分科会報告

大島職業奉仕委員長

職業奉仕の活動について、10月の職業奉仕月間に職業奉仕に関する卓話を担当するように要請がありました。このお願いは昨年



に引き続いてのお願いで、昨年、縦山委員長がパワーポイントを使って卓話をして頂いたことを3年間続けてほしいという要請です。3年間やることで、職業奉仕の理念をよく理解し

て頂けるようになり、ロータリーの原点である職業奉仕に、ロータリーが戻っていけるのではないかとのことだそうです。職業奉仕を通じた自分の利益と他者の利益をどう融合させて自分の職業をやっていくのか、その発展の中にクラブ奉仕、国際奉仕、社会奉仕があるという話がありました。

第4分科会報告

太田社会奉仕委員長

社会奉仕活動は、外国のことに関心をもってもらいたい。また良い事業であるならば、ロータリー財団の補助金を利用



してほしい。地域社会の活性化、出来れば汗を流す奉仕をして、見返りを求めない超我的奉仕をしてほしいとアドバイザーの方々から話がありました。環境保全としては、ゴミ問題、野生生物の絶滅、地球温暖化に関する話がありました。

第5分科会報告

土井国際副委員長

この分科会は、国際奉仕、WCS、識字率向上の3つの委員会から構成されています。組織の変更が一部ありました。



まず識字率向上委員会が新たに設置されました。そして青少年交換委員会が新世代委員会に移動したそうです。今までは、学校等のハード的ところに寄付をしていたが、今後は、それプラスでソフト面、先生をどのように教育していくか、生徒たちの環境を良くするなど、バランスよく活動をしていこうということ。そのためには、現地に行って、実情を良く理解して支援していくことが大事である。クラブの単独活動には、時間的、資金的などの制約があるので、共同で活動したり地区の活動に参加するなどの方法を選択してほしい。

識字率向上として、全世界で字の読み書きができない人が8億人いる。アジアが75%、男女比率は、やはり女性の方が多く64%が字が読めない書けない方です。そういう方々の識字率能力を上げていこうということです。近年の識字率向上は、読み書きだけでなく、ITの能力、病気等の予防を理解する能力、標識を見分ける能力なども含めての識字率向

上となります。毎年3月が識字率向上月間になるので、各クラブでPR活動をするように要請されました。

第6分科会報告

杉浦新世代委員長

この分科会は、インターアクト活動、ロータリーアクト活動、RYLA事業、青少年交換事業などがあります。リーダーの次年度地区委員長より、前年度同様事業を打破して、日本の若者が日本の中できちりと日本の方向性を見極めていけるようにとの方針を述べられました。青少年を育み育てる中で、薬物乱用の問題について非常に重要であるとの討議もされました。



第7分科会報告

横山R-列-財団委員長

補助金制度が新しくなるという説明がありました。これから3年間がパイロット地区として、世界の中から100地区が選ばれ新しい制度で運営されていくそうです。3年後に、この新しい制度に変更するそうです。大きな特徴は、3年前に財団に寄付したお金が地区に半分が戻り、補助金として還元されるそうです。もう次年度の応募は締め切られており、82クラブ中52クラブから申請がされているそうです。平均1クラブ30万円ぐらいの補助になります。地区からは、是非とも申込みをしてほしいこと、そして寄付も合わせてお願いしたいと話がありました。



あと、RIのホームページにアクセスすると、自分が財団に寄付した金額がわかるようになっていきますので、みなさんも参考までにホームページをのぞいて見て下さい。

第8分科会報告

岩瀬会員(米山委員長の代理)

米山奨学委員会、この組織は日本独自ののですが、RIからも少しずつこの活動が理解されているようです。財団と同じようにロータリアンからの寄付金で活動し



ています。2010年4月現在の米山奨学生は793名、そのうち当地区は31名です。大学生は月額10万円、大学院生は月額14万円で、この奨学金は返還を求めない奨学金制度なので、今年もたくさんの寄付をお願いしたいとのことでした。

第9分科会報告

山城次年度会長R-列

この分科会では、始まってすぐにワークシートの記入があり、その後、討論形式で意見交換が行われました。地区協議会に何回も参加していますが、初めてのことでした。



会員増強セミナー報告

度会増強委員長

会員増強セミナーでは、ここ10年で30%減少をした。350~400名が入会するが、450~500名が退会してしまうのが現状です。増強の方法として、新入会員を入れる退会者を出さない。は、一人が1名を入れるように努力する、推薦者を表彰する、候補者をリストアップする、JCとの交流を通じて入会を促す等です。は退会者は3年未満の会員が多いので、メンバーがコミュニケーションを取れるようにフォローをすることが大切である。クラブ全体で取り組んでほしいと話がありました。



ニコニコボックス

その他
近藤哲司会員 いろいろと祝って頂き
大木健市会員 誕生日を祝って頂き

~~第5回ゴルフ同好会コンペ~~

4月20日の夜間例会前に同好会コンペが雨の降る中で開催されました。

優勝 廣田啓司 Gross85 Hdcp11 Net74
準優勝 岩瀬靖宏 Gross95 Hdcp19 Net76
3位 山本章吾 Gross90 Hdcp10 Net82

会報担当者：小田伊佐浩会員、鈴木啓仁会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。